

① たんぽぽのふしぎ

1 子どもたちに伝えたいこと

- ・道端で見られる植物の代表であるたんぽぽを通して、植物が子孫を増やすための工夫や生き抜くための工夫などを感じてもらう。
- ・同じように見えるたんぽぽにも在来種である関東たんぽぽと外来種の西洋たんぽぽがあることとその見分け方。

2 実施時期：4月～5月中旬

3 実施場所：野外（校庭・公園・原っぱ）

4 対象学年：2・3年

5 関連教科：2年国語、生活科

6 時間数：1～2時限

7 事前準備

- ・河川・公園管理者への申請（必要な場合）
- ・フィールド（たんぽぽの自生している場所）の下見
- ・たんぽぽの資料の作成・印刷

8 当日

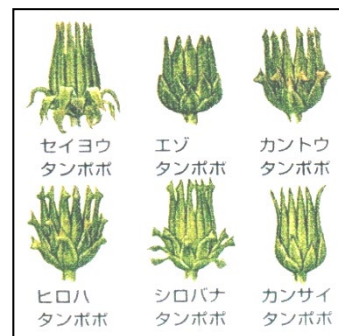
(1) 準備する材料や道具

学校：印刷した資料

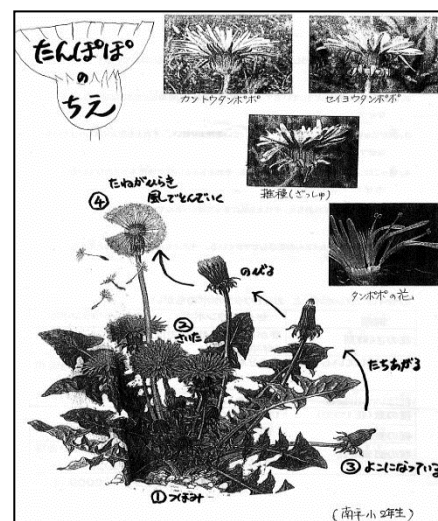
どんぐりクラブ：たんぽぽの実物、ボランティア袋（ゴミ拾い用）

(2) 授業の流れ

- ① あいさつ
- ② たんぽぽの話
 - ・たんぽぽのちえ
 - ・在来種と外来種のちがい
- ③ 野外に出て、たんぽぽを観察する。
- ④ まとめ
- ⑤ 終わりのあいさつ



<たんぽぽの種類>



<たんぽぽのちえ>